

真理子先生の

女性の ミカタ

婦人科検診のすすめ

院長
伊藤 真理子

●(いとう まりこ)1986年山形大学
医学部卒業。山大病院、篠田総合
病院を経て2005年6月に真理子レ
ディースクリニックを開業。日本産科
婦人科学会認定産婦人科専門医。



子宮がんは20歳から

子宮がん検診は20歳から。子宮の出口の子宮頸がん検査は自己負担2000円前後。不正出血などがある方に勧められる子宮体がん検査と両方で2900円前後です。

子宮頸がんは性交渉で感染するヒトパピローマウイルス（HPV）が原因とされますので、同時にHPV検査も受けるのが安心ですね。

無料クーポン券も

山形市では一定の年齢に達した人を対象に、乳がん検診、子宮頸がん検

診を100%公費が負担する「無料クーポン券」を配布しています。その年齢を左に示しました。クーポンの有効期限は来年1月31日までです。で、くれぐれも無駄にしないでください。

山形市の今年度無料クーポン対象者

| 種類 | 年齢 | 生年月日 |
|---------|-----|------------------------|
| 子宮頸がん検診 | 21歳 | 平成11年4月2日～平成12年4月1日生まれ |
| 乳がん検診 | 41歳 | 昭和54年4月2日～昭和55年4月1日生まれ |

山形市の今年度偶数年の方 ※無料券ではありません

| 種類 | 有効期限 |
|---------|----------|
| 子宮頸がん検診 | 2021年3月末 |
| 乳がん検診 | 2021年2月末 |

後悔しないために

山形市以外の市町村に

〈産婦人科〉

真理子レディースクリニック

☎023-632-0666 山形市小姓町 6-35

●受付時間

【平日】午前/8時30分～12時
午後/14時～17時

【木曜】午前/8時30分～11時

【土曜】午前/8時～11時

●休診日

日・祝祭日

木・土曜日は午後休診となります。



も必ず同様の制度があります。これまで検診をやり過ぎていた方、コロナ禍で検診が遅れている方もお忘れなく。「受けておけば良かった」と後悔しないためにも。詳しくは検診希望予定の病院やクリニックに直接お問い合わせください。

「自分に限って大丈夫」と、検診を疎かにしていませんか？

乳がん検診は40歳から

全国ほとんどの市町村では、がん検診の費用の

多くを公費で負担しています。婦人科検診には乳がん子宮がんがありま

すが、山形市の場合、それぞれ2年に1度、年度内に偶数年になる方が対象です。乳がん検診は40歳以上で、66歳以上は無料です。検査内容はマンモグラフィ（レントゲン）検査になります。

検診に加え、定期的に自己触診をして異常を早めに発見しましょう。